

「千葉国際芸術祭2025」記録集を発売します

～9月10日から市内書店およびオンラインストアにてお買い求めいただけます！～

千葉市では、千葉開府900年記念のシンボル事業として令和7年度に開催した「千葉国際芸術祭2025」の活動や成果をまとめた記録集を令和8年9月10日（木）より市内の書店およびオンラインストアで発売しますので、お知らせします。

1 記録集の概要

- ・書名 千葉国際芸術祭2025 ちから、ひらく。
- ・販売期間 令和8年9月10日（木）～12月31日（木）
- ・価格 3,300円（税込）
- ・仕様 A4判、184頁、フルカラー
- ・発行者 千葉国際芸術祭実行委員会



記録集 表紙

2 主な掲載内容

本書では、国内外32組のアーティストによる37の市民参加型アートプロジェクトの記録を収録しています。芸術祭のコンセプト「ちから、ひらく。」のもと、市内各地で展開された創造的な活動の軌跡を豊富な写真とともに紹介する内容となっています。

- ・千葉国際芸術祭2025をひらく 3つのキーワード
- ・市内6つのエリアで開催した市民参加型アートプロジェクトの紹介
- ・千葉国際芸術祭2025の振り返り（地域リーダーズ、総合ディレクター、関係者の声）

3 販売場所**(1) 市内書店（五十音順）**

ア くまざわ書店

稲毛店、蘇我店、ペリエ海浜幕張店、ペリエ千葉エキナカ店、ペリエ千葉本店、ペリエ西千葉店、幕張店

イ 三省堂書店

カルチャーステーション千葉、そごう千葉店

ウ 未来屋書店

鎌取店、千葉長沼店（アシーネ千葉長沼）、幕張店、幕張新都心店、マリニピア店

(2) オンライン

未来屋書店オンラインストア

【URL】 <https://store.miraiyashoten.co.jp/>**4 市ホームページ**【URL】 <https://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/chibakokusaigeizyutusai/archivebook2025.html>

<参考>

1 「千葉国際芸術祭2025」について

市民がアートプロジェクトをより気軽に体験できる機会を創出し、アートと地域の魅力に気づき親しむことを目的に令和7年度に開催。市民参加型芸術祭として、国内外32組のアーティストによる37の市民参加型アートプロジェクトの展示を実施。日常の中に埋もれがちな都市の隙間空間や空き店舗、公共空間など、地域の魅力を備えた知られざる場所をアーティストの視点で掘り起こし、アートプロジェクトの拠点（アーツフィールド（文化創造拠点））として、6つのエリアに重点的に開催し、約20万3千人の方に来場していただきました。

○千葉国際芸術祭2025ホームページ

【URL】<https://artstriennale.city.chiba.jp/>



(1) 集中展示・実施期間

令和7年9月19日～11月24日

(2) 会場

①千葉駅周辺エリア

②市場町・亥鼻エリア

③市役所周辺エリア

④西千葉エリア

⑤千葉公園周辺エリア

⑥海浜エリア

2 コンセプト「ちから、ひらく。」について

コンセプトの「ちから、ひらく。」は、「“ち” から、ひらく」と「ちから（力）、ひらく」のマルチミーニング（複数の意味を持つ言葉）になっています。

ロゴマークはひらがなの「ち」をモチーフに、しなやかでありながら力強く、なおかつ親しみが抱ける姿を目指しました。

芸術祭を通じ、千葉の「地」からもの・こと・ひとをひらくこと。多様な「ち」（千葉、地、力、知、宙、超、智…etc.）から創造活動をはじめること。千葉のひとびとの「ちから」が開花すること。ロゴおよびコンセプトには、千葉市国際芸術祭で実現したい複数の夢を込めました。



千葉国際芸術祭 2025

Chiba City Arts Triennale 2025

ちから、ひらく。

千葉国際芸術祭2025 ロゴマーク